

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
応用栄養学演習	4年次	必修	演習	1単位（30時間）	真島 和徳
授 業 概 要					
一般的な状態での栄養管理を理解した上で、ライフステージ別、スポーツ、ストレス、特殊環境等様々な環境条件下での栄養素の欠乏や過剰、人体の機能や構造の変化に伴う特殊環境における栄養状態の評価・判定について、基本的な技術を習得する。また、高齢社会に対応して自力では栄養摂取が困難な状態にあるような人々を対象に、介護理論も含め栄養管理法について習得する。					
到 達 目 標					
管理栄養士として必要な応用栄養学分野の知識を総合的に身につける。					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	成長・発達・加齢				入江 由紀
2	ライフステージごとの栄養管理（妊娠・授乳期）				
3	ライフステージごとの栄養管理（乳児期）				大友 崇
4	ライフステージごとの栄養管理（成長期）				
5	ライフステージごとの栄養管理（成人期①）				
6	ライフステージごとの栄養管理（成人期②）				
7	ライフステージごとの栄養管理（高齢期）				
8	栄養ケア・マネジメントについて				真島 和徳
9	食事摂取基準の概要				
10	食事摂取基準の活用				
11	食事摂取基準の活用				
12	食事摂取基準の活用				山中千恵美
13	スポーツにおける栄養管理				
14	ストレス時の栄養管理				
15	特殊環境下での栄養管理				
学 習 方 法					
授業は、必ず予習・復習をすること。 疑問点は必ず自分で調べ、理解できなかった場合は質問をして疑問点をなくすこと。					
評 価 方 法					
科目修了試験、問題演習結果を総合して評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 カレント 応用栄養学 辻悦子（編） 建帛社 日本人の食事摂取基準（2020年版） 厚生労働省 第一出版					